

九州郵船

ファウンテック

ファウンテック

九州郵船

神々の島 岐阜ウルトラマラソン2025

悪天候の中、選手・応援・スタッフ等が一丸となり大会を終えました。



【主な内容】

9月会議で決めたこと	2	一般質問(10人が登壇)	7
令和7年度補正予算	2	市民の声	12
委員会レポート	5	議会だよりクイズ	14

議会の情報を発信中!

Facebook



9月会議で決めたこと



9月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆市道路線の認定について

一般県道渡良浦初瀬線（坪触工区）における坪トンネルの供用開始に伴い、旧県道部を長崎県との移管協議により、市道として受け入れる必要があるため認定した。

◆公立学校情報機器整備事業におけるPC端末共同調達購入契約の締結について

契約の方法：長崎県（教育の情報化推進協議会）が執行した共同調達に係る入札結果により決定した業者と随意契約

契約の金額：2,926万円

契約の相手方：扇精光ソリューションズ株式会社 代表取締役 松尾 隆宏 氏



◆人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い、江口 博子 氏の再任の推薦を了承した。

審議結果はP4の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

令和7年度 補正予算

一般会計の9月補正予算額計	△4,439万6千円
特別会計の9月補正予算額計	4,891万6千円
一般会計+特別会計補正後の予算額合計	337億1,462万5千円

○令和7年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	9月補正予算額	補正後予算額合計	
一般会計	25,748,737	△44,396	25,704,341	
特別会計	国民健康保険	3,351,330		3,351,330
	後期高齢者医療	441,304		441,304
	介護保険	3,862,562	48,916	3,911,478
	三島航路	142,785		142,785
	農業機械銀行	163,387		163,387
	合計	7,961,368	48,916	8,010,284
一般会計・特別会計の合計	33,710,105	4,520	33,714,625	

どえな予算のあと?



特定有人国境離島地域社会維持推進交付金事業（総務課）

6,466万7千円 **増額**

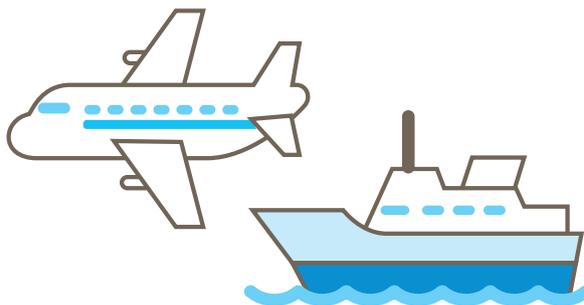
キク

有人国境離島法において、航路・航空路の運賃低廉化により島民の本土との交通手段の経済的負担を軽減し持続的な居住が可能となる環境の整備を図るため、国境離島航路航空路運賃軽減事業を行う。

●事業内容

航路・航空路の運賃改定に伴う国境離島航路航空路運賃低廉化負担金の増額

- ①航路 6,030万2千円
- ②航空路 436万5千円



幼保連携推進事業 1,369万6千円 **新規**

現存の公立保育所及び公立幼稚園の集約をそれぞれ段階的に進めている。旧町毎に保育所1ヶ所、幼稚園1ヶ所に集約を行い、最終的には、旧町毎に1ヶ所のこども園の設置を目標としている。石田町では既に平成31年度から幼保連携型認定石田こども園が開設済みであり、令和11年度までに石田町以外でもう1ヶ所の開設を目標としている。

今年度に入り、勝本町内で公立の幼保連携型認定こども園開設に向けて長崎県と協議を進めている。こども園化推進の一環として、勝本保育所給食室の設備拡充を行い、令和8年4月1日より統合予定である幼稚園への給食提供を実施することにより、統合を行った幼稚園の園児及び保護者へのサービスの拡充を図る。

●事業内容

保育所費（子育て支援課） 1,282万9千円

勝本保育所の給食室の設備拡充

- ・需用費 15万円
- ・工事請負費 1,227万4千円
- ・備品購入費 40万5千円

幼稚園管理費（教育総務課） 86万7千円

統合後の幼稚園

- ・備品購入費



議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
9月	報告第8号	令和6年度岐阜空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況の報告について	—	9/9	報告済
	報告第9号	令和6年度株式会社岐阜カントリー倶楽部に係る経営状況の報告について	—	9/9	報告済
	報告第10号	令和6年度公益財団法人岐阜栽培漁業振興公社に係る経営状況の報告について	—	9/9	報告済
	報告第11号	令和6年度一般財団法人岐阜市開発公社に係る経営状況の報告について	—	9/9	報告済
	報告第12号	令和6年度一般社団法人岐阜市ふるさと商社に係る経営状況の報告について	—	9/9	報告済
	報告第13号	令和6年度岐阜市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	9/9	報告済
	議案第43号	市道路線の認定について	総務産業	9/22	可決
	議案第44号	公立学校情報機器整備事業におけるPC端末共同調達購入契約の締結について	市民文教	9/22	可決
	議案第45号	令和7年度岐阜市一般会計補正予算（第3号）	予算特別	9/22	可決
	議案第46号	令和7年度岐阜市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	市民文教	9/22	可決
	認定第1号	令和6年度岐阜市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	—	継続審査
	認定第2号	令和6年度岐阜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	市民文教	9/22	認定
	認定第3号	令和6年度岐阜市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	市民文教	9/22	認定
	認定第4号	令和6年度岐阜市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	市民文教	9/22	認定
	認定第5号	令和6年度岐阜市三島航路事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務産業	9/22	認定
	認定第6号	令和6年度岐阜市農業機械銀行特別会計歳入歳出決算認定について	総務産業	9/22	認定
	認定第7号	令和6年度岐阜市水道事業会計欠損金の処理及び決算の認定について	総務産業	9/22	認定
	認定第8号	令和6年度岐阜市下水道事業会計欠損金の処理及び決算の認定について	総務産業	9/22	認定
	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/22	了承

◎9月会議で賛否（賛成、反対）のあった議案

議案名番号	菊池弘太	酒井真吾	松本順子	樋口伊久磨	武原由里子	山口欽秀	山内豊	山川忠久	植村圭司	清水修	赤木貴尚	音嶋正吾	小金丸益明	中田恭一	中原正博	賛成	反対	結果
認定第2号 令和6年度苓崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	認定
認定第3号 令和6年度苓崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	認定
認定第4号 令和6年度苓崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	2	認定

土谷勇二議員は議長のため採決には入りません。

認定第2号・3号・4号 反対討論各1件あり。



委員会レポート



総務産業常任委員会

9月会議で付託された議案1件については可決、認定4件については全て認定した。

【委員会意見】

認定第7号：漏水調査と漏水修理を引き続き継続し、有収率の改善に更に努めること。

市民文教常任委員会

9月会議で付託された議案2件については全て可決、認定3件については全て認定した。

予算特別委員会

9月会議で付託された令和7年度壱岐市一般会計補正予算（第3号）については原案のとおり可決した。



決算特別委員会

9月会議で付託された令和6年度壱岐市一般会計歳入歳出決算認定については継続審査とした。今後の常任委員会ごとに所管の項目を審査し、次の議会で採決する。





一般質問

10人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を聴くことができます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によって異なります。
 ※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



酒井 真吾 議員

質問 8月10日の豪雨被害について

答 国へ公共土木施設災害復旧事業の申請を予定

酒井 市道久喜線の災害及び起点側(上側)の対策について。

建設部長 土砂災害については、国の公共土木施設災害復旧事業へ申請を予定しており、早急な事務手続きを進め、早期の復旧工事着手に向けて準備を進めている。拡張工事については、必要性・緊急性は高いと判断されるため、早期の事業化に向けて協議をする。

石田スポーツセンターのクーラー設備の設置について

地域振興部次長 整備に当たっては、高額な設備費用の財源確保に加え、ランニングコストも考慮する必要があるため、現在、安価で効果的な工法がないか研究を行っているところ。早期実現に向けて、引き続き検討を進める。

市道の除草作業について

酒井 将来的には、土木業者等に委託してはどうか。

建設部長 多くの自治公民館等で年間行事の一つとして、これまで実施していただいている。対策として、1級・2級の幹線道路並びに主な観光道路については毎年度、農業機械銀行に維持管理を委託し、適宜伐採等を実施している。さらに、令和7年度より、道路環境保全事業として道路敷きの防草コンクリートの施工、防草シート等の原材料支給の対策を試験的に実施している。今後の参考とするために、今年度中に自治公民館長様へ「道づくり」に関するアンケート調査を実施することとしており、現在準備を進めている。その御意見を参考に、今後の対策について検討を行っていきたく考えている。





山川 忠久 議員

質問 沓岐の宝をどう
守り生かす？

答 学びと魅力で未来へつなぐ

山川 沓岐の歴史文化資源は、まちづくりの大切な柱。松永記念館や花雲亭の整備・活用、デジタル技術の導入、そして市民の参加について、市の考えを伺う。

地域振興部次長 松永安左エ門翁と熊本利平翁の功績をしっかりと伝え、ガイドツアーなどで資源の魅力高める。花雲亭は自由に、碧雲荘も石田社協へ連絡すれば見学が可能。デジタル技術による記録保存や過去の再現も研究を進めている。

市長 松永記念館の建設には、10億円ほどの費用が見込まれ、財源確保が課題。沓岐新時代プロジェクトと連携し、学びの場として活用することで、来館者数7,000人の達成を目指す。

山川 花雲亭は自由に見学できるのではなく、公開を制限して価値を高めつつ、保存する工夫が必要。

保険者努力支援制度について

山川 国民健康保険の保険者努力支援制度を戦略的に活用するため、沓岐市の現状と今後の取組について伺う。

保健環境部長 医療費の適正化・抑制を通じて間接的に保険料を抑え、最終的には国保加入者の健康増進効果を期待する制度。沓岐市の県内順位は年度によって変動するが、全国では上位210位以内に入っている。特定健診の受診率向上や国保税収納率の改善に向け、県や庁内の関係部署、農協、漁協、商工会などの関係団体と連携し、粘り強く取り組んでいく。

市長 市民の健康が国保の保険料抑制につながる。自分ごととして捉えてもらえるような仕組みを考え、一緒に健康になっていきたい。



菊池 弘太 議員

質問 エンゲージメント
パートナー協定の目的は

答 島内企業と島外企業をつなぎ、
沓岐の活性化を図る

菊池 エンゲージメントパートナー企業の実績は。
総務部次長 ウルトラマラソンへの協賛、ふるさと納税の推進、新規事業による雇用創出に加え、教育旅行や社員研修による関係人口に寄与。

菊池 エンゲージメントパートナー企業への支援と活動しやすい仕組みづくりは。

総務部次長 企業の島内での視察サポート、地域事業者とのマッチング、実証や事業実施に向けた準備を支援。また、北海道の東川町のオフィシャルパートナー制度の仕組みも参考にして、島内外の企業が関わりやすい仕組みづくりを進める。

菊池 エンゲージメントパートナー企業等の社員に来島の機会をつくれませんか。

総務部次長 検討中だが、有人国境離島法による航路・航空路運賃の低廉化事業の準島民制度を活用できないか、国や県と協議を進める。

人口2万人を達成する施策は

菊池 転入者を増やすための沓岐の魅力、移住支援は。

地域振興部長 福岡都市圏へのアクセスの良さと、豊かな自然環境のバランスが本市の魅力。住宅取得改修補助や空き家バンクの活用など多様な支援制度がある。

菊池 農業での移住を増やせないか。

産業推進部長 本市は、温暖な気候、地下水等の水資源が豊富で平地が多く農業がしやすい環境。新規就農者には、国や県の事業に加え、沓岐市農協が研修支援金として月額10万円を最長2年間給付するなど、新規就農者の確保・支援に取り組む。





松本 順子 議員

質問 今期のインフルエンザワクチンは従来の不活性化ワクチンか？

答 mRNA インフルエンザワクチンはまだ承認されておらず、従来どおり

松本 mRNAコロナワクチンは、医師が打つと7,500円、看護師だと5,000円が病院へ入ると聞いたが本当か。元々1本3,260円。国と市の補助で誰が得をしている？

保健環境部長 昨年の定期接種では、ワクチン代と手技料を含め15,300円から1回13,000円の委託料を医療機関へ支払った。予防接種は、予防接種法に基き実施しており、市民の健康を守るため、安心・安全な接種に努めている。

松本 今期の定期接種は国の補助はない。市の補助額と本人負担額は？メーカーは？

保健環境部長 市の助成額は11,300円。本人負担額は4,000円。メーカーは病院が決める。

松本 あらゆる病気が薬害として出ている。アメリカではこのワクチン接種以降、癌が37倍とのデータがある。補助は市民のためにならない。

イルカパークについて

松本 改善策が実施されないまま飼育を続けるなら、現在までのイルカとの歴史を命の教育として観光客や子ども達に学んでもらってはどうか？

地域振興部長 イルカの長寿命化に向け、効果が見込めるものから対策を進める。鯨類と吉崎の人々の歴史的背景と共に教育的可能性に着目することも可能。

松本 指定管理者への応募は？

地域振興部長 現在のところ、ない。

お米の高騰と学校給食について

松本 吉崎の米に限り、高騰差額を市が市民に補助し、その分を生産者に届けられないか？

産業推進部長 制度づくりが困難。生産者支援と安定供給には国による、持続可能な農業政策が必要。

松本 給食のパンはカナダ産小麦。除草剤や遺伝子組み換えで子どもに害がある。給食は吉崎産の米でよいのでは？高騰分を来年度以降も補助しては？

教育次長 今は北米産小麦。残留農薬等検査には合格。食材は、吉崎産優先で地産地消に努めている。食材全体が高騰中。給食費は、保護者の負担が重くならないよう、補助の継続は検討する。



山口 欽秀 議員

質問 認定こども園の整備について

答 既存施設を活用し、開設を目指す

山口 認定こども園の整備の方針、計画は。

市民部長 勝本幼稚園と霞翠幼稚園を統合し、給食の提供については、勝本保育所から給食を運搬する幼保連携により改善が図られると考える。

山口 郷ノ浦町、芦辺町での開設の考えは。

市民部長 市外の保育事業者からの相談もあり、関係者の意見を聴き、検討を進める。

山口 近頃、認定こども園の整備の具体的な話がない。『子ども子育て会議』の開催もない。市民への説明不足だ。

市民部長 できる範囲で伝え、確定していないことは伝えない考えだ。

山口 霞翠幼稚園が令和9年に認定こども園になると、二号認定の子どもを受け入れるのか。

市民部長 こども園になるということはそういうことだ。

山口 保育時間は朝7時半から受け入れるのか。

教育長 保護者の負担にならないように対処したい。

災害時の支援について

山口 避難行動要支援者名簿の作成はできているのか。

総務部長 名簿は1,261名の情報提供の同意を得て作成。

山口 公民館等へは、求めないと名簿は下りてこないのか。

総務部長 個人情報の管理を徹底する同意を得て、渡している。

山口 災害時に役立つよう、個人情報管理の指導をして、実効性を持たせるべきだ。

山口 個別避難計画の作成の考えと取組は？

総務部長 福祉事業者に委託して709名の方を作成。

山口 要支援者の避難に地域の民生委員等の協力を得て、計画しないと不十分では。

総務部長 地域で情報の共有を図ることで、避難がスムーズにいくと認識している。



植村 圭司 議員

質問 畜産農家の減少
対策を

答 スマート農業の市単独事業化を
検討する

植村 畜産農家戸数の減少が著しい。畜産業の具体的な活性化策は。

産業推進部長 今年度、畜産支援に6千万円の当初予算を計上。放牧やスマート農業を推進中。

植村 畜産で「スマート農業」をしているのか。

産業推進部長 市農業振興対策事業の中のスマート農業促進事業では畜産関係の活用がない。今後は国・県が対象としない機器類で、真に畜産農家の労力軽減、経営維持につながる技術を積極的に検討したい。

市道管理を適切に

植村 市道について「除草が大変。」「白線が消えている。」など多くの市民から聞く。対策は。

建設部長 防草対策にコンクリート施工工事を今年度から実施し、2路線完成。今年度中に自治公

民館長を対象に「道づくり」に対するアンケート調査をする。白線は一層補修に努める。側溝堆積物は、要望書の提出で市対応を検討。交通量が多い路線は、できるだけ市で伐採を対応。

植村 除草する人が減るなどで、市民の負担が増えている。草が生えにくい工法を提案しているので、検討を。

建設部長 将来的にできるだけ雑草が生い茂らないような工法は、できるところは実証したい。

フレイル※予防事業の準備状況は

植村 準備状況と今後の方針は。

保健環境部長 事業所や公共スペースでの通いの場をフレイル予防教室として位置づけ、その活動を担うような実施者を今年度選定し介護予防教室を開く。

市長 制度、仕組みが非常によい。まずは今年度事業に取り組みたい。

※注釈：フレイル

加齢に伴い、心身の活力が低下し、健康な状態と要介護の状態の間にある虚弱な状態のこと。



武原 由里子 議員

質問 子育て世帯を呼び
込む「都市再生整備計画」
の策定は

答 国土交通省「地域生活圏リーディング
事業」に申請

武原 「立地適正化計画」を策定し、教育・保育施設を都市機能誘導区域に位置づけることが望まれるが。

市長 国土交通省へ出向き、相談した。生活サービスの最適化と複合化を図り、地域の資源を活かし稼ぐ力を向上させる地域生活圏による離島モデルを壱岐で実施したい。郷ノ浦地区の幼稚園、保育所の建て替え、認定こども園化、図書館、市営住宅の整備も地域生活圏の中で検討していきたい。

重層的な福祉施策の展開と、そのための次期地域福祉計画の策定準備状況について

武原 重層的支援体制整備事業の実装と計画への位置付けは。

市民部長 令和5年度より各部署と事業担当者でワーキンググループを設置し協議調整中。個別ケース会議で情報共有と重層的支援を指示。

武原 市民の困りごとをワンストップ相談窓口で対応できる体制整備が必要。

武原 障害者就業・生活支援センター（通称なかぼつ）の設置準備に向けた経緯は。

市民部長 障害者地域自立支援協議会の就労支援部会で協議中。

壱岐新時代に必要な人員配置と立体的かつ重層的な組織運営と庁内での協働・共創について

武原 自力で投票所まで行けない有権者への対策は。

総務課長 移動支援や移動介助方法を研究する。

武原 2016年から移動支援の費用に特別交付税措置がある。

武原 災害時の防災無線で聴覚障害者への配慮は。

総務部長 文字表示機能付き防災ラジオの互換性を検証。

武原 子育てや介護に直面する市職員の働き方の対策は。

総務部長 育児休業制度、介護支援制度がある。

武原 介護、出産、育児等で離職した職員のカムバック、リターン制度の検討を。



山内 豊 議員

質問 来年度の予算編成は大丈夫か

答 例年どおりの流れで進めていく

山内 現在、国の政治の動向において先が見通せない状況であるが、本市に影響はないか。

総務部長 衆参両院における少数与党化と野党の政策動向は、地方財源に大きな不確実性をもたらしているが、その影響は吉野市を含む他の自治体にも影響を及ぼす。地方からの声を国・県に届ける必要がある。

山内 地方交付税、市税の現状及び見込みは。

総務部長 今後の動向を見込むことは非常に難しいが、特別交付税については今年度、国へ単独要望活動を行い、確保に努める。

山内 体育館の空調設備の質問が他の議員からもあったが、来年度の予算要求の中に組み込む気持ちはあるか。

教育次長 まずは、中学校からでも整備が進められないか、専門家の意見や先行自治体の例も参考にしながら今年度、来年度から進めていきたい。

総務部長 学校の施設、避難所など総合的に組み合わせ、財政部局としても十分前向きに考える。

過年度災害について

山内 農地に関して未だ復旧工事がされていない原因は。

産業推進部長 個人の考えもあるが、負担金の先払いの同意を得て工事を発注する流れや、一か月以内に災害箇所の報告をしなければ間に合わないなどの理由がある。

山内 手続き上、必要な部分は理解するが、農地の将来的な活用も考慮した上、で柔軟な対応をお願いしたい。



8月豪雨による農地災害



清水 修 議員

質問 平和へのアクションとして、検討委員会の設立は

答 遺族会・奉賛会の方々の意見を聴き、一緒に考えていく

清水 戦後80年を迎え、遺族会の皆様も高齢となり、活動が難しいと伺っている。吉野新時代を推進するためにも、現状の願いを集めながらの検討委員会設立の考えは。

市民部長 戦争の悲惨な記憶の継承が喫緊の課題となっているが、関連資料の収集整理とこれまで語り継がれてきた記憶の継承方法については、遺族会をはじめ関係団体の皆様と協議を重ねたい。

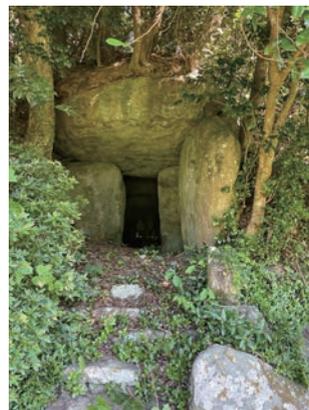
地域財産の有効活用について

清水 地域財産の維持管理と有効活用について3点伺う。①6月会議で小牧崎公園への車両侵入について、公平さを保つために「入口にコーンを立てるか、ロープを張る」との回答だったが、それでは除草の維持管理や公園の有効活用は難しいので、侵入許可証発行の検討はできないか。②長峰本村触にある真部路1号古墳の文化財としての確

認はしたが、管理と活用には課題が多いため、地域のまちづくり協議会で活用計画を検討したいが可能か。③市のLINE公式アカウントにある市民レポートの活用状況は。

地域振興部長 ①車両侵入許可証では、現場での対応と運用が難しいためロープを設置して鍵をかけるなどの対応を行う。②所有者による管理ができない場合は、所有者から管理依頼を受ける形で市が管理しているため、地元のまちづくり協議会等で活用することは可能。

総務部次長 ③このアプリは、市民と行政が協力し合い、安全・安心なまちづくりを進めるためのツールとして活用。寄せられた報告は、路面の陥没や公衆トイレの破損等で、意見や要望には担当課より回答。課題への早期発見と迅速な対応ができるよう努めている。



真部路古墳



中田 恭一 議員

質問 民生委員の見直しを

答 定期的に行う

中田 民生委員の選任は、公民館長では難しい。選出方法や定数・活動費の見直しを願う。

市民部長 選出にあたっては担当職員が訪問してお願いをしている。活動費については、定期的に見直しを行い、適正な額になるよう調整を図る。

農業について

中田 最近の農業は、不安定な農政に振り回されている。現状、行政報告や予算などを見ても市長の農業に対する思いが伝わりにくい。

市長 関係機関と連携を取りながら、新しい切り口で農家が儲かっていくように、非常に険しい道りではあるが頑張っていきます。

中田 市長の農業関係の会議への出席が少ないようです。忙しいでしょうがなるべく出席をして、現場の声を聴いてほしい。

市長 実際にやってある方の声が一番大事だと思う。引き続き、できる限り出席をしたい。

磯焼け対策について

中田 磯焼け対策の現状は。

産業推進部長 本市周辺の海域でも、藻場の回復が見られる状況にある。引き続き、豊かな海の回復を目指し、磯焼け対策に取り組んでいく。

※藻場の改善プロジェクト (岩崎市のホームページより抜粋、詳しくは水産課>令和6年度Jブルークレジット認証について(お知らせ)のページをご覧ください。)

市民の声

「議会だより第86号」クイズ応募者よりいただいたご意見ご感想です。

野犬は怖いです。対策しっかりお願いします。空き家、無縁墓地の草刈りや大木の伐採を考えていただけると大変ありがたいです。残暑はもっとずっと続くのでしょうか、皆様ご自愛の程を。

議会だよりは吉岐の事がよく分かってgoodです。(37歳)

孫のために暑い日や雨の日でも遊べる施設などがあると嬉しいです。公園も老朽化が進んでいるので、設備が整うといいなと思います。(62歳)

議会だよりを楽しみに読んでいます。7月20日選挙での新議員さんの今後のご活躍をお祈りしています。猛暑の折、どうか御自愛ください。(86歳)

第59回勝本港まつり(10月15日)

議員研修会へ行ってきました！

長崎県市議会議長会議員研修会

▶ 対馬市（令和7年8月20日） 議長含む11名出席

研修内容：議会におけるハラスメントについて

講師：(株)廣瀬行政研究所 廣瀬 和彦氏

■出席議員からの報告

・ハラスメントについての研修は初めてでした。今回の研修でハラスメント全体について説明を聞き、深く学ぶよい機会となりました。

議員として日頃からハラスメントについて自らが留意しておくこと、そして市民の働く職場等の実態に目を向けて社会からハラスメントをなくすことに努めることの大切さを感じました。

現行のハラスメント規制法は、被害者を軽視した加害者目線のハラスメント対策になっているとの指摘があります。今回の研修では触れられなかった点であり、ハラスメント防止について追及していきたい。

・長幼の序を以て接すればパワハラ！異性に愛嬌、調子に乗るとセクハラ！昭和は遠くになりにけり！

・ハラスメントの定義や具体的事例、判例もありとても理解しやすかった。

ハラスメントは受けた側の気持ちが大きく、その場で指摘することも難しい。特に、年齢、性別、経験などの様々な要因があるが、立場の高い方々の何気ない言動によって深く傷ついている場合がある。笑顔で受け流すしかないこともあることも知ってもらえるとありがたい。

職員へのハラスメントもかなりあると感じるので、議員全員に研修する機会が必要と考える。

対等な関係では起こらないが、相手との上下の関係性があると起こりやすい。人権意識を持って議員活動を進めていきたい。

・ハラスメントの共通している事項として、優越的立場を利用して、相手に無理を強いることがあげられる。また、最近では様々なハラスメントが存在する。例えば、フキハラ（不機嫌ハラスメント）、ハラハラ（ハラスメントハラスメント）などが挙げられた。

一方で、議会におけるハラスメントは、市役所職員と市議は会社に上司と部下という関係性ではないが、一般的に市議が優越な立場と考えられることが多い。また、市議の雇用主は不明確で市議のハラスメントを上司が指摘するということが困難であり、通常のハラスメントと異なる点があると感じた。

自分自身、ハラスメントの加害者になりえる立場ということを知った上で、日頃から市役所の職員の方や市民の方と円滑なコミュニケーションを図り、良好な関係性を築いていきたい。



身体的な攻撃



精神的な攻撃



人間関係からの切り離し

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆さんのご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



10月5日 原子力防災訓練を実施しました

Q1 9月会議で総務産業常任委員会に付託された認定は〇件。

Q2 9月会議で決算特別委員会に付託された決算認定は〇〇〇〇とした。

Q3 8月20日に開催された議員研修会の内容は議会における〇〇〇〇〇〇について。

第86回クイズの答え

- ① 115
- ② 二地域居住
- ③ 12

第86回クイズの当選者

小畑 雅信 様
北島 幸治 様
嶺石 和子 様
馬込千佐子 様
西 満子 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。

議会だよりを讀んだ感想や、市政へのご意見・ご要望などお書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

吉崎市勝本町西戸触182-5 吉崎市議会事務局宛

《しめきり》 令和7年12月13日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。

残暑の厳しさが続く中、9月議会が開会されました。
今回、初めて議会だよりの編集後記を担当することとなり、手探りの中ではありませんでしたが、一人でも多くの方に、議会の様子を分かりやすくお伝えできるよう努めました。
9月会議では、地域の課題やまちづくりに関する議論が活発に行われました。普段あまり触れることのない議会の内容ですが、皆様の暮らしに直結するものも多くあります。この議会だよりを通じて、少しでも関心を持っていただければ幸いです。今後ともより読みやすく、親しみやすい紙面づくりに取り組んでまいります。
季節の変わり目ですので、ご体調にお気をつけてお過ごしください。
酒井 真吾

編集後記

議会広報特別委員会
委員長 酒井 真吾
副委員長 中田 恭一
委員 菊池 弘太
松本 順子
樋口伊久磨
清水 修
赤木 貴尚
音嶋 正吾

お知らせ

吉崎市ホームページ
<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会のインデックス(見出し)を検索すると、市長行政報告及び議員の一般質問の音声を生で聴くことができます。また市議会会議録は、議会事務局・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用ください。

公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・見舞い等の金品を送ることや、暑中見舞い・年賀状などの挨拶状や有料の広告は禁止されております。
市民みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。
吉崎市議会議員一同

発行責任者 議長 土谷 勇二 編集 議会広報特別委員会

〒811-5521
長崎県吉崎市勝本町西戸触182-5
TEL : 0920-42-1114
FAX : 0920-42-0096
【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp
【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>

